



2026年版

# 沖縄県職員採用 ガイダンス

総務部財政課



# 本日の内容

01

## 沖縄県の財政

令和7年度予算  
家計簿を覗いてみよう  
比較から分かること

02

## 財政課について

課の役割  
組織体制

03

## 業務紹介

主な業務  
年間スケジュール  
私のとある一日

04

## 職場環境

課の特徴  
身につく(必要な)スキル  
インターン生の声



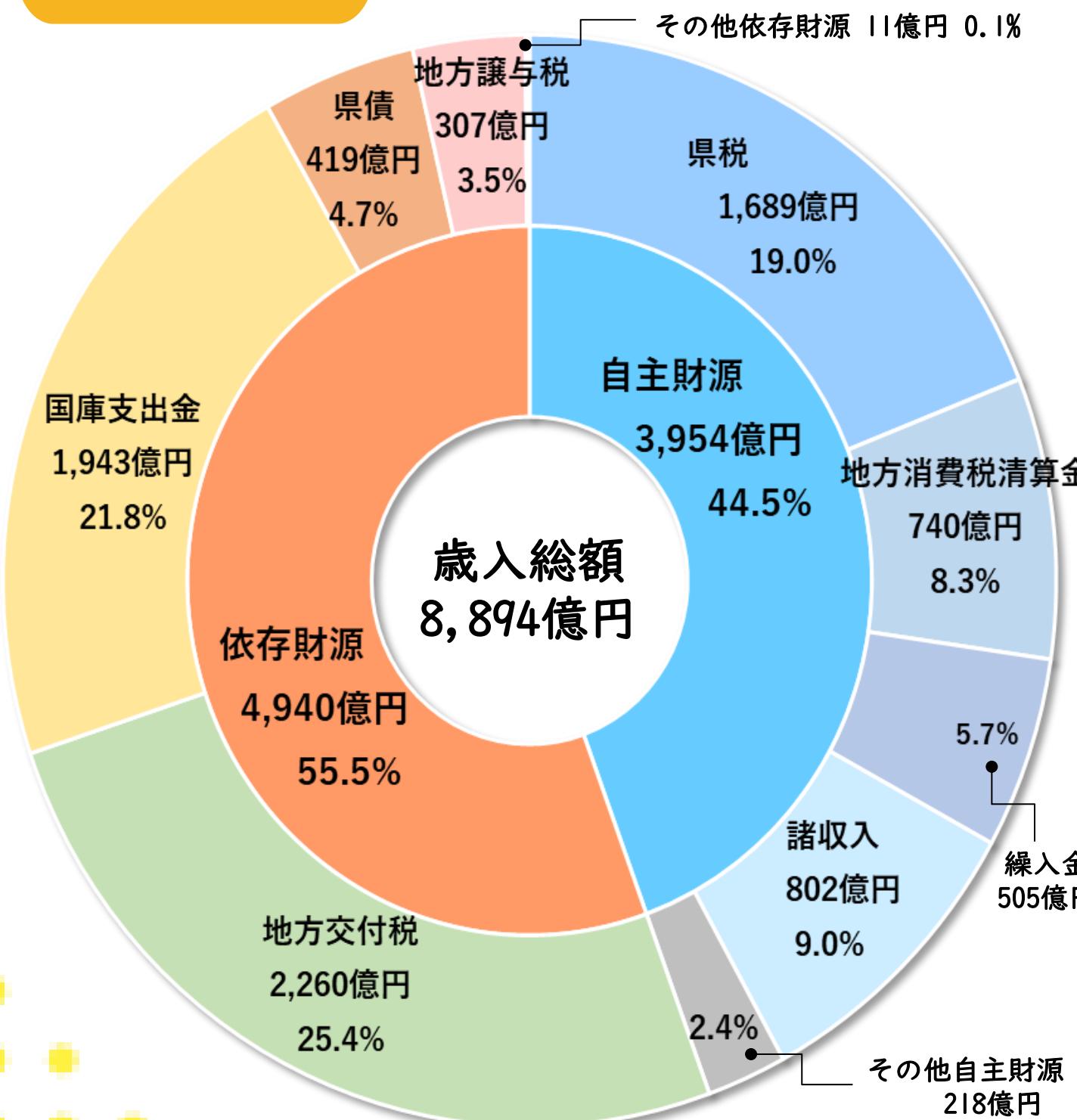
01

# FINANCE

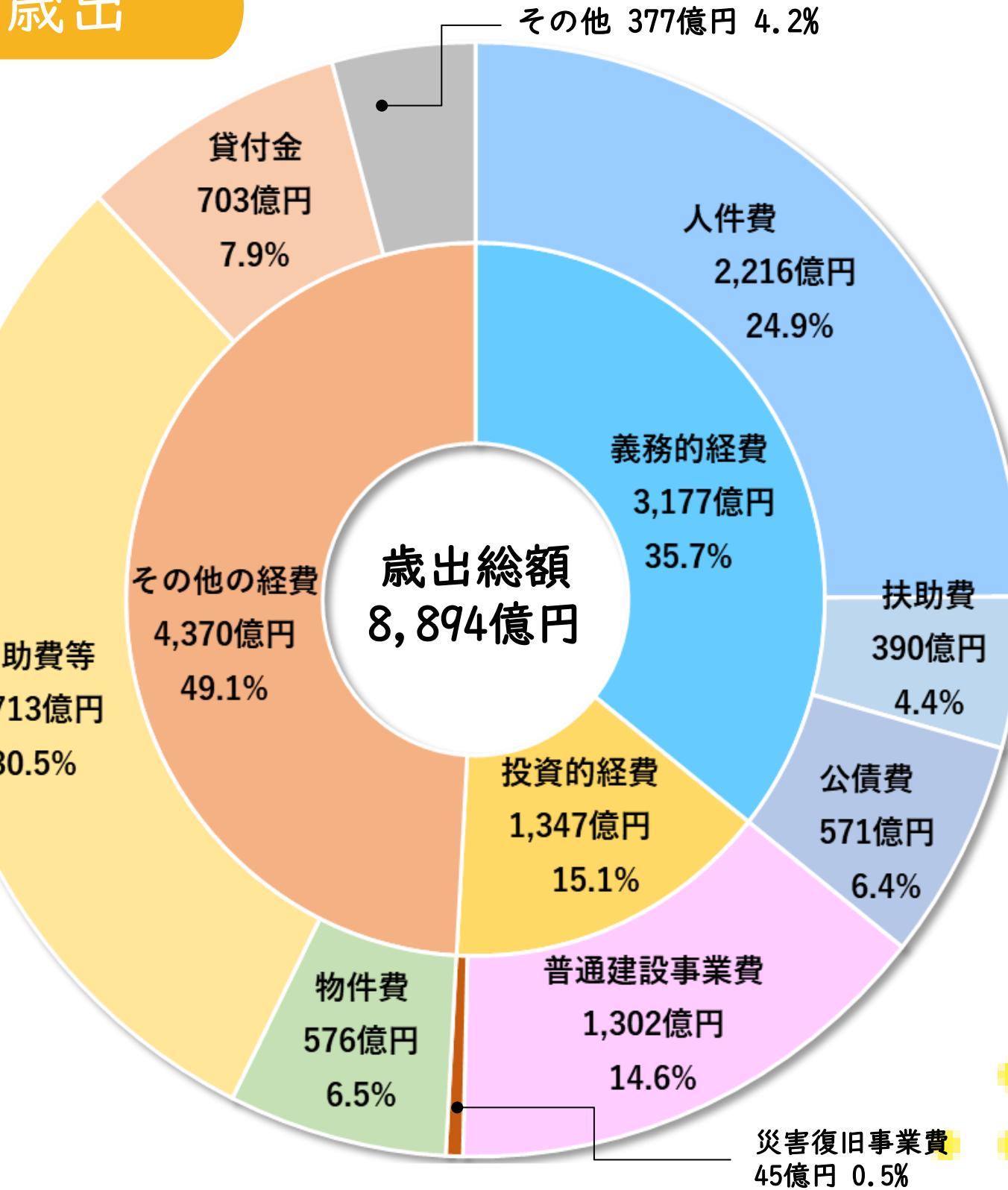
沖縄県の財政

# 令和7年度予算

歳入



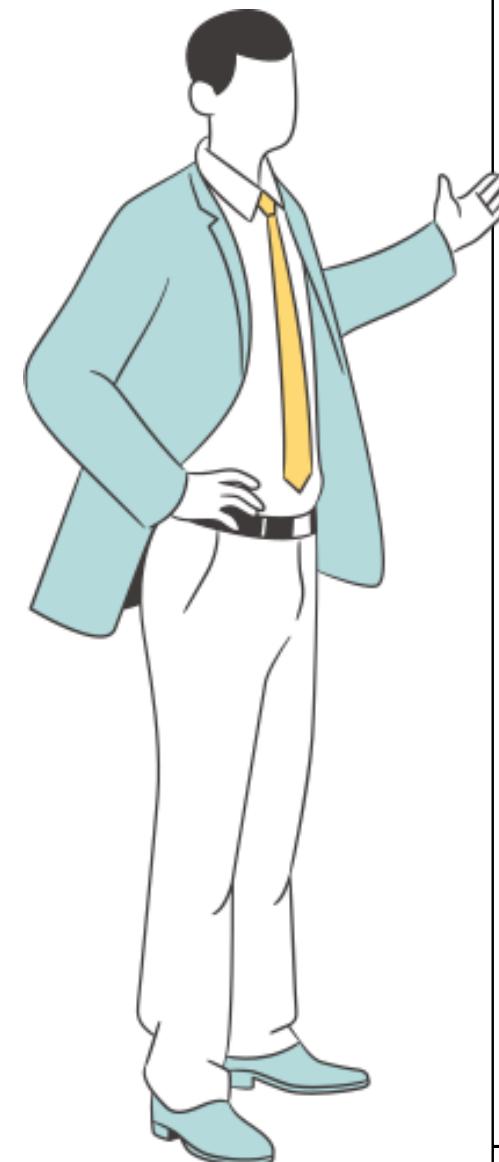
歳出



# 家計簿を覗いてみよう

※財政課HP資料より再構成

※ 予算額1,000億円 = 家計100万円



収入		支出	
① 給料 (県税、財産収入 使用料・手数料など)	344万円 月額 287,400 円	① 食費 (人件費)	222万円 月額 184,700 円
② 親からの仕送り (地方交付税、 譲与税など)	258万円 1回あたり (年2回) 1,288,900 円	② 借金の返済 (公債費)	57万円 月額 47,600 円
③ 親からの特別な仕送り (国庫支出金)	194万円 月額 161,900 円	③ 医療・介護保険料 (扶助費)	39万円 月額 32,500 円
④ 賀金取崩し (繰入金)	51万円 月額 42,100 円	④ 教育費・子どもへ仕送り (市町村への補助金など)	284万円 月額 237,400 円
⑤ 銀行借入れ (県債)	42万円	⑤ 光熱水費・通信費 (物件費)	58万円 月額 48,000 円
合計	889万円	合計	889万円
貯金 (主要3基金)	62万円	借金 (県債)	536万円

# 市町村との比較

※那覇市HPより抜粋

※予算200億円＝家計100万円

## ● 収入額

基本給与（市税）	294.3 万円
諸手当（分担金及び負担金、使用料及び手数料）	21.5 万円
パート収入（寄附金、土地建物の売払・貸付収入など）	27.3 万円
貯金の取崩し（繰入金）	38.7 万円
親からの仕送り（国県支出金、地方交付税、地方譲与税など）	489.9 万円
金融機関からの借入金（市債）	55.3 万円
収入合計	927.0 万円

## ● 支出額

食費（人件費）	122.6 万円
医療費（扶助費）	383.9 万円
借入金の返済（公債費）	54.7 万円
光熱水費、車の修繕費用、その他の支出（物件費、維持補修費など）	192.4 万円
子どもへの仕送り（繰出金）	71.2 万円
家の改築（普通建設事業、災害復旧事業）	93.7 万円
定期預金への積立（積立金）	8.5 万円
支出合計	927.0 万円





02

## ABOUT US

財政課について



# 県予算の「確保」「編成」「執行」

予算とは…

1年間（年度）のうちに

- ・県に入ってくる予定のお金（歳入）と、
- ・県が使えるお金（歳出）の見込み

# 組織体制

## 歳入・制度班（6名）

確保

- ・歳入総括
- ・地方交付税
- ・県債

編成

## 予算調整班（14名）

- ・歳出総括
- ・歳出査定
- ・国庫要請

執行

## 調査企画班（6名）

- ・執行総括
- ・決算統計
- ・議会対応





03

# MISSION

業務紹介



# 主な業務

確保

国庫要請

国(政府)との折衝  
要請活動ロジ

編成

歳出査定

部局要求額の精査  
積算根拠の説明

執行

執行総括

予算使用の審査  
内部規則の整備

地方交付税

交付税額の算定  
制度提案

議会対応

予算・条例の提案  
答弁取りまとめ



# 年間スケジュール

※主に **編成** の視点

4月

8月

11月

2月

3月

国 庫 要 請

歳 出 査 定

予 算 案 の 提 出

議 決 ・ 予 算 成 立



# 私のとある一日

予算調整班(国庫要請担当)



主任・入庁8年目

- 08：30 登庁、スケジュール・メール確認
- 09：00 班内での打合せ
- 09：30 調整資料準備
- 10：00 課長調整
- 12：00 昼食・休憩
- 13：00 関係課との打合せ、調整資料準備
- 15：00 部長調整
- 16：00 スケジュール調整
- 18：00 資料作成



04

## ENVIRONMENT

職場環境

# 課の特徴

## 業務・体制

- ・スケールの大きさ（予算等を通じて県施策全体に関与）
- ・知事・副知事への説明
- ・関係者との高度な調整
- ・経験者多数在籍（アドバス・サポート体制充実）

## 働き方

残業：とても多い（日々、業務軽減に取組中）

休暇：それなり（業務スケジュールと応相談）

対価：臨機応変に対応する自信と経験値



## 身につく(必要な)スキル

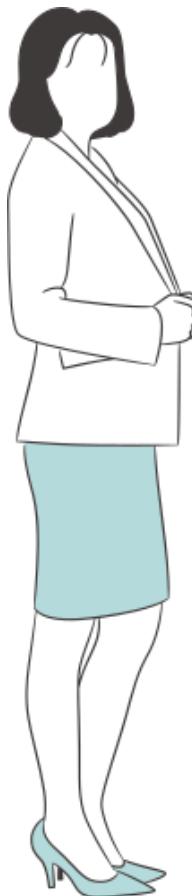
- ・ 説明・調整力：簡潔でポイントを押さえた説明
- ・ 課題解決力：複雑な課題に対する原因分析、事例検証、最善策の検討・議論
- ・ ロジ(段取)力：ゴールから逆算した準備・段取り
- ・ 俯瞰的な視点：県全体の施策・課題の把握



全庁的かつ高度な課題に対して、上司や関係者との議論を重ねつつ、粘り強く取り組むことで、キャリア形成上（県庁職員に限らず）不可欠なスキルが身につきます。

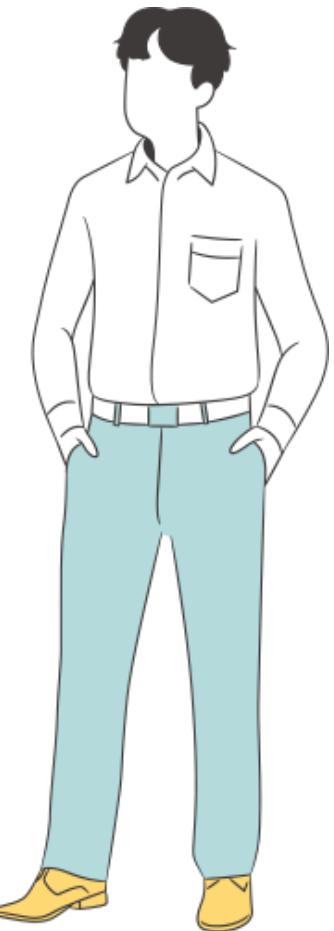
# インターン生の声

県内大学3年生・女性



- ・財政課の業務は「予算を決める」ものだと考えていたが、実際には議会や他部局との相談等、幅広い業務を行っていた。
- ・職員の方々の「限りある予算の中で沖縄をより良くしたい」という思いを感じた。

県内大学1年生・男性



- ・行政が身边に影響していることが分かった。
- ・一つ一つの事業、一枚一枚の書類ができるまでに、多くの人と時間を経ていると感じた。

※令和6年度インターン報告会資料より

# THANK YOU

本日はありがとうございました。皆様とまた会えることを楽しみにしております。

x